

# 広聴部会

日時 令和元年12月20日（金） 午前9時30分～  
場所 図書室

---

- 1 わがまちトークに係る意見対応（委員会等の状況）及びアンケートについて
  - ・自治会版（11／20（西別院町））
  
- 2 わがまちトーク（2／8（千代川町））の実施について
  - ・実施形態について
  - ・テーマ（サブテーマ）について
  - ・出席議員について
  - ・役割分担について
  
- 3 その他

## わがまちトークで頂いた意見・要望等と回答について

日時(R1. 11. 20 PM 7 : 30 )

会場( 西別院町生涯学習センター )

	意見・要望などの概要	当日回答内容	所管	対応		
				参考	報告	調査
1	<p>昨年の災害で、土砂による崩壊が2件あり、そのうち1件は所有者が自費で一部分だけ土砂の撤去を行った。現在、本格的な復旧が完了しておらず、住民には不安が残っている状況である。</p> <p>京都府及び南丹土木事務所に聞いたところ、急傾斜地崩壊対策事業があるが、地元負担は2割程度になるとのことであった。</p> <p>京都府の単独事業として、土砂災害対策事業、砂防事業などがあるが、業者が入ったところには適用されないというものである。</p> <p>地元負担が1割である里山再生整備事業を適用できないか。</p> <p>問題点は、所有者である会社が解散し、存在しないことである。</p> <p>そのような状況を鑑みて、受益者負担分を亀岡市で負担してもらえないか、検討をお願いしたい。</p>	<p>亀岡市の管理する土地については亀岡市が対応するが、そのほかの場所については民間同士での話し合いでお願いしたい。</p> <p>今回の案件については、所有者である相手方の会社が解散している状況なので、どうしようもないと思う。</p> <p>里山再生整備事業の適用については、この場で結論が出せるものではないが、適用できるかどうかなど、これから調査、研究したいと考えている。</p>	産業建設			○
2	<p>他の地域には土砂崩れが2カ所あり、そのうち1カ所は、住宅地用に造成したところに土砂が流れ、道路に溢れている状態である。</p> <p>被害箇所の土地を亀岡市が取得して、整備を進めてはどうか。</p> <p>また、その他にも、崩れている箇所が何箇所もあり、放置されている状況を何とかできないか。</p>	<p>砂防ダムを設置してから、山林をしっかりと管理できるかどうかは課題である。</p> <p>現場を確認して、行政が仲介するにしても、地権者と地元でコミュニケーションをとっていただくようお願いしたい。</p>	産業建設		○	
3	<p>林地開発されたところの水処理がされていないために、その水が流れ出て保安林が崩れた。</p> <p>現在は岡山の業者に土地を売却し、ソーラーパネルが設置されている。</p> <p>斜面の山の持ち主は対応しないとやっている。一度現地を確認してほしい。</p>	<p>西別院町の事例があつてから、太陽光発電設備の設置及び管理に関する条例が制定された。</p> <p>問題の箇所は条例が制定される前に起こったものであり、ご迷惑をおかけしている。</p> <p>議会としても、業者に対して地元の声を伝えるよう努力したい。</p>	産業建設		○	○
4	<p>昨年の災害で国道423号線が通行止めとなり、東別院町春日井や能勢町に通じる道路でも倒木があつた。</p> <p>主要な道路については、防災対策として、道路の脇10～20mは木を伐採して非常時に備えておくことになっている。</p> <p>非常時は、道路管理者や河川管理者等が倒木等を処分するが、防災に向けて平時から対応するような条例の制定をお願いしたい。</p>	<p>倒木によって通行止めになると生活が圧迫されるので、そのような事例がないかを委員会として調べたい。</p> <p>対象の地域が私有地である場合は、対処するのが難しい。</p> <p>危険なのかどうかの線引きをどこにするのかなど、クリアしなければならない問題がある。</p> <p>山の所有者と地元住民とのトラブルは、他の地域でも聞いている。</p> <p>地元住民が協力して伐採の備品を購入し、地元で整備されている事例もある。</p>	産業建設		○	

## わがまちトークで頂いた意見・要望等と回答について

日時(R1. 11. 20 PM 7 : 30 )

会場( 西別院町生涯学習センター )

	意見・要望などの概要	当日回答内容	所管	対応		
				参考	報告	調査
5	<p>市の森林政策を所管する部署は農林振興課だが、森林組合に仕事を丸投げしている状況であると思われる。</p> <p>農地関係は市の協議会(亀岡市農業振興協議会)があり、その下に各町の営農組合があるが、森林行政にはそのような仕組みがない。森林組合があるだけで、地元まで話が下りてこない。</p> <p>生産者である地域の団体を抜きにして、森林行政を進めている。組織の検討をしてもらいたい。</p> <p>林業・森林策についても各町に組織を置いて、要望などが吸い上げられるような体制にしてもらいたい。</p> <p>財産区は共有林を管理するが、西別院町には共有林は5ヘクタールしかなく、他は個人の所有林である。そのような状況なので、財産区や林業振興協議会に言っても、なかなか発言力が持てない。</p> <p>市の里山再生整備事業などもあるが、東別院町も同じような状況で、なかなか回ってこない。</p>	<p>亀岡市の林業分野で最大の組織は、林業振興協議会である。参加しているのは、財産区、生産森林組合、それに準ずる関係組織である。林業振興協議会は年1回の総会と視察研修を行っているだけである。</p> <p>行政の立場としては山の管理は森林組合にお願いしやすい。</p> <p>亀岡の山全体を包括して管理する団体は、現時点では存在していない。</p> <p>国は森林環境税を徴収して、この税金を活用するために目的に即した組織をつくるか、現在ある組織にその事業を任せることになっている。亀岡市も検討を始めているのではないかと考えている。</p> <p>ある程度ブロックに分けて、整備計画を作成するようなやり方や、林業振興協議会や森林組合と協議して新しい組織をつくっていくなど、色々なやり方があると思うが、今は何も進んでいない状態である。</p>	産業建設		○	
6	<p>笑路地区の森林について、笑路地区の平和池周辺の山の9割程度は笑路住民の所有であるが、住民自身もほとんど山の整備をしていない状況である。</p> <p>今後、大きい災害が起こるのではないかと考えられる。</p> <p>森林にはどのような危険があるかわからないので、どうにかしてその危険を回避できるような施策を考えてほしい。</p>	<p>整備を進めるには費用がかかる。さまざまな補助金のメニューがあるが、多すぎて市も府もすべてを把握しきれしていないのではないかと考える。</p> <p>職員が足りていない現状もあるが、体制を整えなければならぬと考える。</p> <p>財産区など、組織がしっかりしているところは話が通りやすいが、個人のところは難しいところもあると思うので、今後検討していかなければならないと考える。</p>	産業建設		○	
7	<p>融雪剤の散布について、雪が降れば溶かさないとはいけませんが、降ってないのに融雪剤を撒いている現状がある。</p> <p>バイクで来られた方が、転倒して救急車で運ばれたという事案もある。</p>	<p>それぞれの道路管理者が業者に委託しており、撒く時間帯や量もまちまちである。</p> <p>車に傷がつくという話も聞く。国道や府道で融雪剤を撒く条件があると思うので、その条件なども調べてみる必要があると思う。</p>	産業建設		○	
8	<p>有害鳥獣対策について、シカ、イノシシが多数出没しており、米をはじめとする農作物の被害が報告されている。</p> <p>自分たちで柵を設置しているが、人が少なく柵の維持管理が難しいのが現状である。</p>	<p>猟友会の人数が減っており、広域にネットを張る人も減ってきている中で、JAなど企業で人を集めるなど、色々なやり方も増えてきている。</p> <p>今後も被害が小さくなるように前向きに検討しなければならないと考える。</p>	産業建設		○	

## わがまちトーク（自治会版） 参加者アンケート集計

【 令和元年 11 月 20 日（水） 】

西別院生涯学習センター

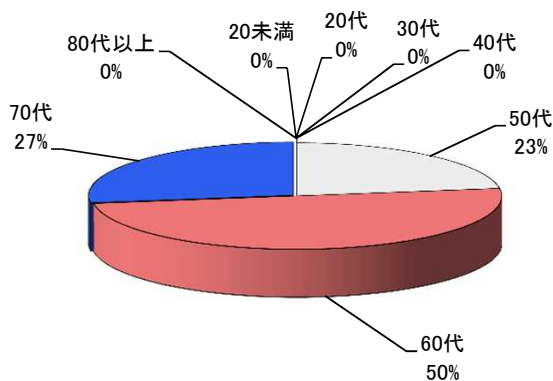
参加者 23 人

（アンケート回収数： 22 件）

合計 23 人（アンケート回収数： 22 件 回収率 95.6%）

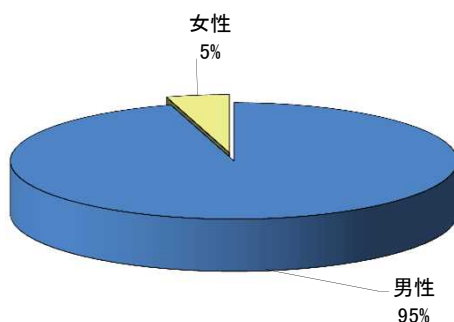
### ●回答者年齢別状況

	回答数	割合
20歳未満	0	0%
20歳代	0	0%
30歳代	0	0%
40歳代	0	0%
50歳代	5	23%
60歳代	11	50%
70歳代	6	27%
80歳以上	0	0%
合計	22	100%



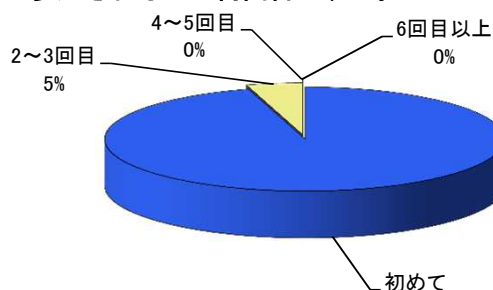
### ●回答者性別状況

	回答数	割合
男性	21	95%
女性	1	5%
合計	22	100%



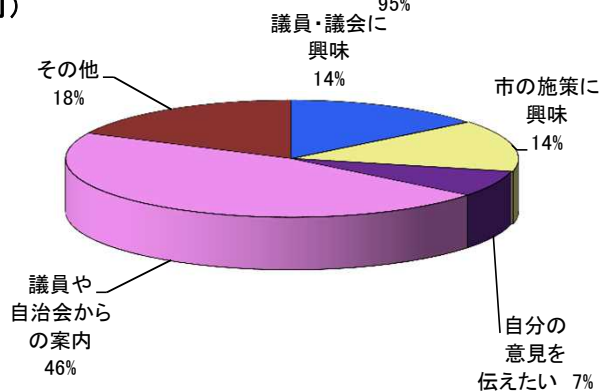
### ●議会が主催する議会報告会やわがまちトークに参加されるのは何回目ですか。

	回答数	割合
初めて	21	95%
2～3回目	1	5%
4～5回目	0	0%
6回目以上	0	0%
合計	22	100%



### ●本日参加された動機は何ですか。（複数回答可）

	回答数	割合
議員・議会に興味があった	4	14%
市の施策に興味があった	4	14%
議会に自分の意見を伝えたい	2	7%
議員や自治会から案内があった	13	46%
その他	5	18%
合計	28	100%



※「その他」の内容  
 自分の住んでいる町（区）であるため。  
 自治会役員のため。  
 議員の話が聞きたかったため。

●**市政の課題で今、最も関心のあるテーマは何ですか。**

交通手段(バスの増便、市内の病院への通院など)。

中山間地域の活性化(山間僻地)。

農地(田)の整備。

上下水道事業(西別院町神地)。

国道423号バイパス事業。

山林の防災工事。

農業の50年、100年先。

プラスチックごみの問題。

山林災害の復旧・保護。

防災対策。

少子化。

災害対応。

●**参加者との意見交換の際、意見が出しやすい方法を検討しています。何かご提案があればお書きください。**

テーマ数と時間を調整し、参加者全員が意見を言えるようにしてもらいたい。

このような取り組みをぜひ続けてほしい。

もう少し身近なテーマを提案しないと意見交換が発展しないのではないか。

●**議会にどのようなことを期待しますか。**

今回のような取り組みの継続。

少数の意見も審議案件として大切にすること。

市の発展に協力すること。

住みよいまちづくり。

市の事業のフォローとチェック。

回答を明瞭にしてほしい。

大阪府の接点として交通網の整備、道路改良をしてほしい。

小中学校の改善。

●**本日参加してのご感想、ご提案などありましたらお書きください。**

検討・進行した内容を、自治会へフィードバックし区長に伝わるようにすること。

次回も参加して意見交換したい。

丁寧に回答していただきありがたいと感じた。

個人的には少し内容が分かりづらかった。

市の考え方が理解できた。

事前にテーマを周知してスムーズに回答してほしい。

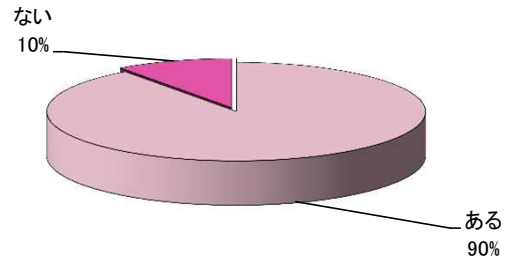
## ◆ 議会だよりについて

### ● 誌面全体について

#### (1) 市議会だよりを読んだことが

	回答数	割合
ある	18	90%
ない	2	10%
合計	20	100%

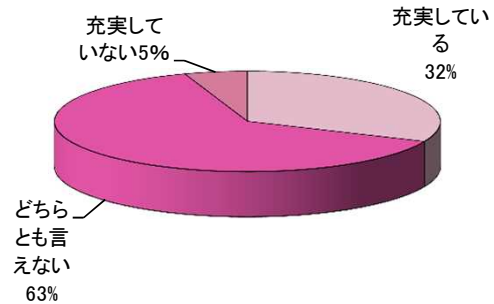
※2名については無回答



#### (2) 内容の充実度は

	回答数	割合
充実している	6	32%
どちらとも言えない	12	63%
充実していない	1	5%
合計	19	100%

※3名については無回答

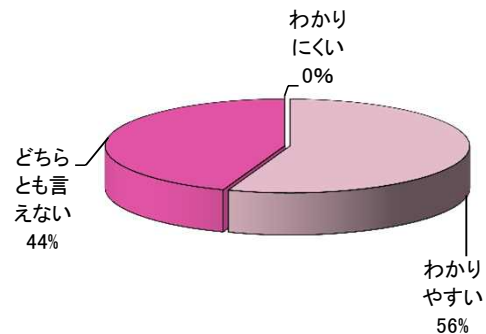


→その理由など

#### (3) 記事の内容は

	回答数	割合
わかりやすい	10	56%
どちらとも言えない	8	44%
わかりにくい	0	0%
合計	18	100%

※4名については無回答



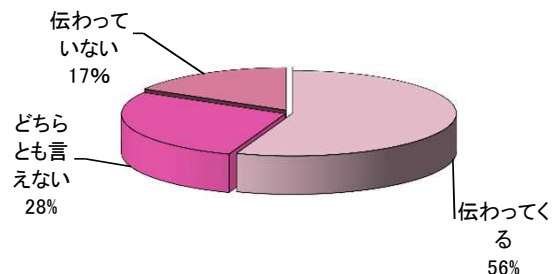
→その理由など

議会の活動内容が良く分かるため。

#### (4) 議会の活動が

	回答数	割合
伝わってくる	10	56%
どちらとも言えない	5	28%
伝わっていない	3	17%
合計	18	100%

※4名については無回答



### ●市議会だよりに望むことはどのようなことですか。

城陽市議会だよりを参考にしたらどうか。

写真を多く入れる等読みやすい紙面にしてほしい。

目に訴える内容にしたらどうか。

### ●改善すべき点があれば、お書きください。

### ●掲載してほしいコーナーなどご提案があれば、お書きください。

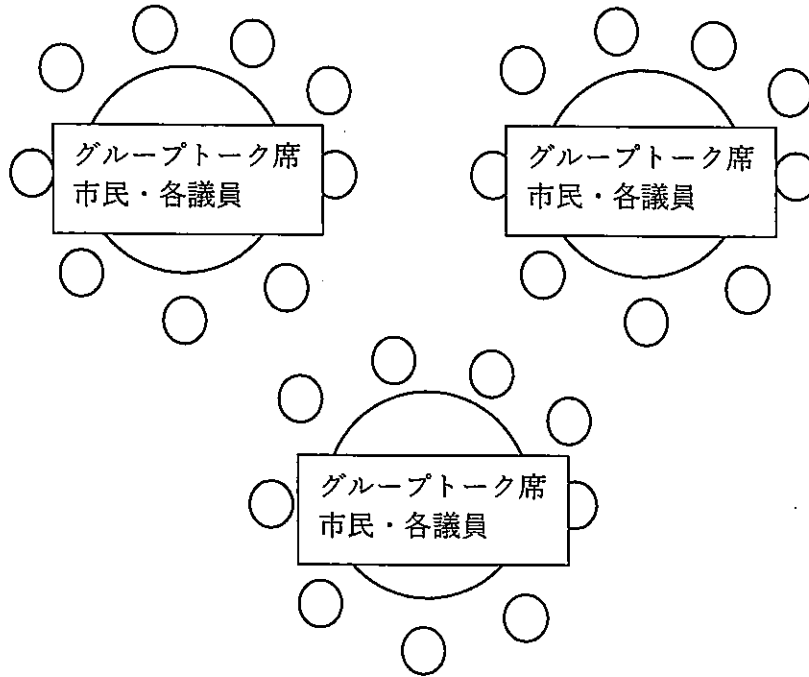
### ●その他、議会だよりに関して、ご意見などがあれば、お書きください。

どの議員がどのような意見を言ったのか具体的に記載してほしい。

## 会場イメージ図

司会者席

○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○  
常任委員(各委員会から2名ずつ)席  
※グループトーク中は各テーブルに参加



### 構成

1. 司会者あいさつ
2. 自治会長あいさつ
3. 議長あいさつ
4. わが町トークについての説明
5. グループトークスタート  
(1問題につき○分ずつ)
6. 質疑応答
7. 副議長閉会あいさつ

※グループトークの進行・とりまとめは参加議員が行う  
※参加されている市民全員から発言をもらう  
※グループトーク中には結論を出さない会話になるように  
注意する。

### 進行例

- ・ それでは、○○のテーマについてわが町とーくを始めたいと思います。進行係と書記係は各議員にお願いします。5分前には合図を出しますので、合図が出ましたら各議員の方、まとめに入ってください。
- ・ ○分になりましたので、次の問題に入ってください。
- ・ グループでまとめていただいた質問用紙を回収しますので、司会席に持ってきてください。
- ・ 各常任委員は前の常任委員席に移動してください。質疑応答を始めていきます。よろしくお願いいたします。

## わがまちトーク 役割分担

開催日・会場	<p style="text-align: center;">千代川町(2.8(土) 19:30～) (千代川町自治会館)</p> <p>○活気のある千代川町のまちづくりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・たわわ朝霧や道の駅のようなスペースづくりについて</li> <li>・通学路の安全対策について</li> <li>・千代川乗船場について</li> </ul>
司 会	赤坂 マリア
開会挨拶	齊藤 一義
総務文教常任委員会	三上 泉
//	松山 雅行
環境厚生常任委員会	西口 純生
//	富谷 加都子
産業建設常任委員会	菱田 光紀
//	竹田 幸生
受付担当	富谷 加都子
	並河 愛子
写真担当	(並河 愛子)
要約筆記	赤坂 マリア
マイク担当	(並河 愛子)
会場責任者	小川 克己
広報広聴会議	
集合時間	18:30(広報広聴会議委員のみ)
事務局	山内主事、佐藤主任、山内局長